

新にいがた

戦争法案廃案に追い込む

新潟市の共同集会・デモに1000人

2015年8月23日(日) 第1815号

発行所 新にいがた 長岡市曲新町1-12-14 ☎025(247)6366
毎月第4日曜日 定価150円(送料50円)1966年7月22日 第三種郵便物認可



戦争法案、アベ政治を許さないと唱和する参加者＝7月27日、新潟市

新潟県憲法センターや県平和運動センターなどの実行委員会は7月27日夜、新潟市で「戦争法案廃案！総がかり行動」を行い、集会には1000人が参加。デモ行進もしました。若い人や子連れの母親などが目立ちました。憲法センターの中村洋二郎弁護士は「戦争に突き進む法案はまっぴらごめんだ。今こそ頑張りどき。国民のたたかいで廃案に追い込もう」と訴えました。平和運動センターの斎藤悦男議長は「集会

を民主主義と立憲主義を壊す戦争法案を廃案にする第一歩にしよう」と訴えました。連帯して日本共産党の渋谷明治県議が「学者も大多数の国民も反対していることに確信を持って頑張り抜こう」と激励。社民党、緑・新潟、自治体議員立憲ネットワークなど8人からも決意表明がありました。参加者の吉野雅子さんは「やむにやまれぬ気持ちで初めてデモに参加した。今日はすべて赤の服装で、戦争



大勢の参加者と唱和する(前列左から)伊藤氏、小林氏＝1日、新潟市

法案反対の家族や友達 の思いも表わしたい」と語りました。1歳の子どもを連れ て夫婦で参加した堀川 真衣子さん(30)は「子どもたちのために、どうしても戦争法案は廃案にしたい」と話しました。 弁護士会 戦争法案ダメ出しで廃案に 小林節氏、伊藤真氏迎え市民集会 新潟県弁護士会は1日、新潟市で「安保法制に反対する緊急市民集会」安保法案にダメ出し食らわす!」を開きました。小林節・慶応義塾大学名誉教授、伊藤真・日弁連憲法問 題対策本部副本部長を 迎え、420人が参加しました。平哲也会長が「話を聞いて何ができるか関心をもったり、人と話をしてもらおうだけで反対の力になる」とあい

さつしました。小林氏は、これまでの政府の説明で戦争法案の合憲性が説明できず、明確に憲法違反で、自衛隊の兵站活動で非常にリスクが高まると指摘。自分が参加した講演会での予想以上の大勢の参加など、全国で関心と反対運動が青年や若いママなどかつてない層の人たちから起こっていると強調しました。伊藤氏は、軍備拡大や自衛隊派兵などでの抑止力は古い考え方で、現代のテロには通用せず、テロの危険は一気に増し、特に原発が多い日本海側では危険だと指摘。戦争法案成立により、国民への監視や自由抑圧などの重大影響を強調しました。小林氏は「学者がものを言うって世間を変えなければならぬ。とどめをさす刺すまで頑張っていく」と述べました。参加者の男性(25)は「前から戦争法案は違憲だと思っていたが、再確認するために来た。自分で何かできることをしなければと思った」と話しました。



南魚沼市の岡村雅夫市議は、1年近く「赤旗」を購読しているガリガリの保守系市議からも「安倍内閣のやり方は汚い。頭にくることばかりだ」と声が上がっていることを紹介しました。

党主催で初のデモ 十日町で250人 日本共産党魚沼地区委員会は1日、十日町市で藤野保史衆院議員を迎え、戦争法案反対の国会報告とついでパレードを行いました。250人が参加しました。同市で共産党主催のパレードは初めて。商店街では外に出て激励してくれたり、窓を開けて手を振ってくれる人も多くいました。3年ごとの大地の芸術祭が開催中で、観光客からも激励がありました。

戦争法案廃案へ各地で共同

医師・弁護士・文化人・労働者 多彩に

新潟市西区

新潟市西区で8日、46氏の呼びかけによる戦争法案反対のデモ行進が行われ、炎天下200人が参加しました。

大学教授・名誉教授、医師、弁護士、宗教者、文化人、元県議などが名を連ね、呼びかけ人になっていく日本共産党、民主党、無所属の4市議も参加しました。出発集会で、呼びかけ人代表の立石雅昭新潟大学名誉教授は「戦



戦争法案は許さないと唱和する参加者 8日、新潟市西区

争法案反対で全国で若者たちが立ち上がっている。若者たちの熱い思いに心えるためにも、西区からさらに声を広げよう」とあいさつ。同じく金子修弁護士は「安保闘争のときは条約改定だったが岸内閣を打倒した。戦争法案は国会可決が必要で、参院での採決では廃案に追い込み、安倍内閣に突き付けよう」と訴えました。

み、診療所前で職員とスタンディングして超えて必ず廃案にしよう」と力説。小林昌二新潟大学名誉教授は「法治主義を揺るがして首相に安倍は、廃案にするか辞めてもらうしかない」、

新潟市東区

新潟市東区で1日、医師、弁護士、寺住職、自治会長など著名な27氏が呼びかけた戦争法案反対のパレードが行われ、炎天下70人が参加しました。主催は7月に結成された「ストップ！戦争法案」東区の出発集会では、呼び

駒沢一彦氏（キリスト者）は「戦争や原発の偶像から解き放たれよ訴えました



安倍政治を許さないとパレードする参加者 1日、新潟市東区

う。皆さんに心から敬意を表し連帯する」と訴えました。かけ人の足立定夫弁護士（元県弁護士会長）が「安倍内閣は国民大多数の反対と不安の中で、戦争法案を強行しようとしている。これまで戦争をする国にならなかつたのは、憲法と国民多数の声が楯になっていたからだ。各地でこれまでにない層が参加し、運動が広がっています。廃案になるま

で今こそ声を広げよう」と訴えました。同じく日本共産党の渋谷明治県議は「私は戦争で兄やおじを亡くしている。当時はコメを供出させられ、子どもたちは食べない生活だった。戦争になれば一番犠牲になるのは子どもたちだ。政府・与党を

新発田市

新発田市で8日、戦争法案に反対する共同の集会在開かれ、350人が参加しました。主催は「戦争法案反対新発田市民の会」。呼びかけ団体には、日本共産党市委員会、市民党新発田支部、平和運動センター、9条の会など13団体が名を連ねました。



いっせいにシートを掲げる参加者

参加者から「新発田でのごうした共闘は初めてで記憶にない。励まされた」「こうした共闘を自分のところ（阿賀野市）でもできると張りたい」などの感想が寄せられました。

追いつき、立ち上がれなくなるまで追いつくために頑張ろう」と呼びかけました。若いママたちでスタンプインク宣伝した三谷直美さんが「居ても立っても居られない気持ちでここにきた。私には4歳の息子がいます。戦場で殺し殺されることになる戦争法案に絶対反対です。ママたちは本気で立ち上がっています。声を大きくして廃案にしましょう」と訴えました。

集会では、県弁護士の齋藤裕弁護士が講演。齋藤氏は「憲法は時の権力の暴走を許さないためにある。安倍政権がどう言おうが憲法違反で危険。必ず廃案に追い込もう」と呼びかけました。

侵略戦争を肯定し、歴史を偽造する安倍談話は許さない 終戦の日 憲法センターが戦争法案廃案訴え



安倍談話に抗議し、戦争法案廃案を訴える憲法センター＝15日、新潟市

憲法を守る新潟県共同センターは15日、新潟市で戦争法案反対と「安倍談話」に抗議する街頭宣伝を行い、33人が参加しました。参加者が「侵略戦争を肯定し、歴史を偽造する『安倍談話』は許さない」の横断幕を掲げる中、佐藤一弥代表が「『安倍談話』は『村山談話』の立場を捨て去り、改めて戦争法案強行の姿勢を示した。主権者国民の戦争法案ノ



戦争法案廃案を訴える超党派の議員有志＝18日、阿賀野市

阿賀野市の「戦争法案に反対する市議有志の会」は18日、市内2カ所で街頭宣伝しました。会には日本共産党の4市議と無所属市議4人が参加しています。6月市議会で、9条の会提出の戦争法案反対の意見書が賛成9、反対9の同数となり、議長裁決で否決されました。阿賀野市の「有志の会」は、新聞折り込みで全戸に反対を呼びかけるピラを配布しました。サムズウオロク前の宣伝では、佐竹政志市議（無所属）が「戦争法案が通れば、アメリカと一緒になってどんな戦争に参加するのではないかと危機感を持っていて。同じフィールドに立てば敵の標的になり、テロにもさらされる。戦争体験者があちこちで戦争は2度と起こしてはならないと訴えていて。平和な日本をめざし頑張りたえ」と訴えました。近山修市議（無所属）は「憲法がなければ

党派を超えて戦争法案反対 阿賀野市の議員有志宣伝

なければ



ベトナム戦争に日本は参加していたかもしれない。憲法をないがしろにする戦争法案に反対を貫いて頑張っていく」と力を込めました。宮脇雅夫市議（日本共産党）は「先の戦争で阿賀野市で1548人が犠牲になっていく。戦争は悲惨だけに。戦争法案でアメリカの戦争に引きずり込まれる。紛争は武力でなく平和外交での解決こそ現実的。廃案めざし超党派で頑張り」と訴えました。共産党の倉島良司、稲毛明、山田早苗の3市議も参加しました。プラカードも持って参加した女性は「ピラを見て来た。若いママの誰も殺し殺させないの訴えに共感している」と話しました。

止まれない気持ちでここに立っている。大勢の若者を死に追いやる戦争法案は絶対阻止しよう」と訴えました。

五位野氏は「若者たちは戦争法案の本質をしっかりと見抜いている。だから全国で反対の声をあげている。沈黙は安倍首相を後押しすることになる。国会議員に声をあげてほしい」と訴えました。矢部氏は「日本は憲法にもとづく平和国家を続けてきた。戦争に協力することになれば、柏崎刈羽原発がテロの標的になる危険もある。廃案で頑張り」と力説。本間氏は「戦争を体験した者として、止むに

柏崎市でも 党派・団体超え

柏崎市の超党派の議員や労働組合、民主団体などでつくる「戦争を許さない柏崎刈羽の会」は11日、市内で街頭宣伝しました。日本共産党の五位野和夫市議、矢部忠夫市議（社会クラブ）、宮崎孝司前党市議、高橋新一・社民党柏崎支部代表、清水孝男・市9条の会代表、本間精一同前代表など9人が参加しました。

若いママたち立ち上がる



行動に立ち上がったママたち=新潟市東区

新潟市東区の新日本婦人の会の地域班（パンブキン班）など、若いママたちが呼びかけた戦争法案に反対するスタンディングアクションが7月25日、地域の大型スーパー前で行われました。インターネットを見て参加した人など、炎天下、子どもを連れた母親など50人が参加しました。

ハンドマイクで「子どもを戦争に行かせるために育ては訳ではない。うちの子も、よその子も、殺し殺されることはさせません」「黙っていたら何も変わっていません。一緒に戦わりません。一緒に戦争法案廃案を訴えましょう」と呼びかけました。

参加者の後藤絵里さん（36）は「迷いましたが、誘われて初めて参加した。子どもを戦場に送りたくない」と話し、山田千春さん（34）は「絶対戦争法案には反対なので、政治に無関心でいてはいけません」と語りました。

若月薫さん（43）は「戦争になれば確実に教育や福祉が犠牲になる。無関心な人にも戦争法案はおかしいと気付いてほしい」と語っていました。

歌で戦争反対



戦争法案反対の思いを合唱で訴える音楽9条の会 8月10日、新潟市

県音楽九条の会は10日、新潟市役所わき広場で、戦争法案反対を訴える歌による宣伝を行いました。炎天下30人が参加しました。

参加者が憲法の条文

を書いた横幕や戦争法案阻止のプラカードを掲げ、アコーデオンの伴奏で、「折リ鶴」「青い空は」「原爆を許すまじ」など平和の歌を合唱しました。

事務局の五十嵐ノブ子さんが「平和でこそ音楽が楽しめる」と訴え、コンサートや出前演奏で9条を守ることを訴えてきました。今日は戦争法案阻止を思いの丈を訴えようと呼びかけました。

参加者は70年前の今日、佐渡汽船がアメリカ軍艦載機に銃撃され、5人が亡くなった日だ。父も銃撃され、片腕を失った。

原発ゼロへ



新潟まつりの民謡流しに合わせてゆかたで参加する人も。「原子力規制委員会は沸騰水型の柏崎刈羽原発を優先して審査しようとしている。10月11日に柏崎市で開く大集会では、福島原発告訴団団長の武藤類子さんが講演する。2千人の参加で原発をストップさせよう」と訴えました。

た。戦争法案は絶対通してはならない」「戦争法案が通れば軍事費が突出し、福祉が削られる。戦争法案阻止は生活を守るためでもある」などと訴えました。

社会医療法人 新潟勤労者医療協会

理事長・高橋常彦	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	TEL0250 (24) 5170
下越病院	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	TEL0250-22-4711
舟江診療所	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	TEL025-229-3588
介護老人保健施設入舟	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	TEL025-229-3588
沼垂診療所	〒950-0075	新潟市中央区沼垂東6-4-12	TEL025-244-0116
坂井輪診療所	〒950-2054	新潟市西区寺尾東3-8-35	TEL025-269-6630
おぎの里	〒956-0012	新潟市秋葉区荻野町3-8	TEL0250-25-3071
ときわ診療所	〒950-0036	新潟市東区空港西1-15-17	TEL025-274-2714
かえつクリニック	〒956-0836	新潟市秋葉区田家2-1-30	TEL0250-22-5888
かえつ歯科	〒956-0831	新潟市秋葉区中沢町1-25	TEL0250-25-5510

シンフォニー

（茸④）天然のフナシメジは傘が大きくなり、押し合って面白い形に歪む。栽培品は愛らしく整い、小人の交響楽団のステージを遠くからながめるような雰囲気だ。高橋シズ

地方政治と住民運動の専門誌

議会と自治体

月刊